南山城

議会だより

No.153
2026.11.1
南山城村議会



スマイル
あふれる
【小学校運動会】

2P	補正予算	台風7号での災害復旧事業の専決予算を承認
4P	決算認定	令和７年度決算を認定
6P	条　例	南山城村税条例改正
7P	委員会報告	総務厚生　ごみ処理施設計画の現状
		土木経済　災害発生現場と道路復旧
9P	一般質問	６人の議員が村政を問う
15P	ここにこの人	英語スピーチコンテストで全国へ　馬場（ばば）　輝（あきら）　さん（童仙房）
16P	むら北南	７年ぶりの「平和のつどい」開催　代表　中山（なかやま）　明則（あきのり）　さん（N　T）

9月
定例会

専決予算（4259万円）を承認

9月定例会

新たな補助制度で合併浄化槽増加

令和8年第3回定例会は9月8日から30日の会期で開催しました。

議案審議として専決処分1件、条例制定3件、計画変更2件、財産貸付2件、補正予算4件、決算認定5件、が提案されました。

補正予算、決算認定を除いた案件は10日審議し可決。

補正予算4件、決算認定5件を予算決算常任委員会（廣尾委員長）に付託。14、15日に審議し全員賛成で可決。

25日に本会議を再開し、委員長報告の後、全員賛成で可決。

9月8日には6人の議員が一般質問で村政を問いました。

予算決算常任委員会

令和8年度 一般会計補正予算（第4号）

補正額（増） 2944万円

補正後 歳入歳出総額 31億2715万円

主な案件

- **茶振興対策事業** 直掛け用被覆資材など
- **合併浄化槽設置補助** 7人槽とその他補助
- **道路維持補修** 村内被害箇所整備

質問・答弁

Q 財産管理課の請負費で、庁舎管理事業の工事説明を。

A 庁舎の第1会議室のエアコン空調機器の更新。

Q 合併浄化槽の今回増加要因は。

A 今年度から単独処理浄化槽の処分補助、くみ取り便槽の処分補助などの費用負担軽減で合併浄化槽申し込みの増加。

台風7号被害復旧事業専決　総額4259万円

公共土木施設災害復旧事業	（単独）	2511万円
公共土木施設災害復旧事業	（補助）	1107万円
農林水産施設災害復旧事業	（単独）	570万円
林業施設災害復旧事業	（単独）	70万円

令和8年度一般会計補正予算　総額2944万円　主な事業

道路維持管理事業	700万円	● 役務費
道路維持補修事業	350万円	● 工事請負
茶振興対策事業	569万円	● 直掛用被覆資材　2.515ha 被覆棚用被覆資材　0.815ha
合併浄化槽設置補助	244万円	● 7人槽3件と関連項目
庁舎管理事業	128万円	● エアコン更新

台風7号での災害復旧事業の

Q 茶振興対策事業で569万が予算化され、12名の方が利用されているが、村の茶農家の何%か。
A 茶農家は50軒なので24%。

Q 事業規模の小さいところの対応は。
A 小さい事業でも30%の補助はでる。

Q 被覆資材以外の棚には補助が無いのか。
A 現在のところ、棚には補助はない。

Q 茶への直がけ霜被害のときにはかえってお茶の葉っぱを傷めてしまう。棚の方が良いと思うが。
A 霜被害対応には棚が良い。ただ棚は設置経費等がやっぱり高額になる。基本的には高品質化を進めるためには棚、もちろん被覆資材も含めて推進していく。


台風７号被災、大河原多羅尾線（野殿）

Q 田山の茶の研修工場で3か所の雨漏りしている対応は。
A 研修工場はかなり老朽化し、数か所雨漏りしている。幸い今のところ出品茶の製造には影響無いが、今後の財政状況を見て、部分的な補修か抜本的な補修を検討する。

Q 教育費で357万円の負担金は何か。
A プールサイドのマットと給食センター修繕費。

Q 予め詳細内容と出すべきた。
A 相楽東部広域連合と協議する。

Q 村税で末尾1000円単位で表示されているが、12月補正もあり、もう少し余裕を見るべきと思うが。
A 賦課業務が終わり、税額が確定したことにより、当初予算との差額を計上した。

可決 全員賛成

令和8年度 特別会計補正予算

国民健康保険（第1号）

補正額（増） 5191万円
補正後 歳入歳出総額 4億5798万円

質問・答弁

Q 予備費5100万円計上されている。使い道に予定はあるのか。
A 今後想定される保険税の改正に向け上昇率の緩和に対応する。

可決 全員賛成

介護保険（第1号）

補正額（増） 8553万円
補正後 歳入歳出総額 5億6561万円

介護サービス事業

補正額（増） 657万円
補正後 歳入歳出総額 1331万円

質問・答弁 なし
可決 全員賛成

後期高齢者医療（第1号）

補正額（増） 402万円
補正後 歳入歳出総額 9160万円

質問・答弁 なし
可決 全員賛成

専決処分

令和8年度 一般会計補正予算（第3号）

台風7号災害復旧費。

補正額（増） 4259万円
補正後 歳入歳出総額 30億9771万円

認定 全員賛成

令和7年度 決算認定

一般会計

歳入総額（減） 30億6487万円
歳出総額（減） 29億4641万円
差引額 1億1846万円

質問・答弁

Q 職員研修が7年度は、当初34万円、決算では2万6千円しか使っていない。参加者が少ない。

A 各課で調整していく。

Q 若年層の人間ドック受診率が低い。

A 人間ドックは一定自己負担もしなければならない。
巡回検診をしている。

Q 公用車の運転中の事故。令和6年度9件。令和7年度4件多いように思う。対策は。

A 安全運転の意識を高めていく。

Q ふるさと納税推進事業、8年度250万円増になっている。内容は。

A 寄附の受付サイトの見直し、企業のPR活動。（使用料・委託料・役務費）

Q 人権問題等啓発事業。花、ボールペンの見直しを図っていくべきではないか。

A ボールペンに関しては、啓発の資料等を含めて検討していく。

Q 農業振興費、研修工場に雨漏りが3ケ所ある。どう対応するのか。

A 予算財源等の状況を見ながら考えていく。

Q 住宅管理費で令和7年度は2件という形で大きく伸びている。今後は。

A この秋にイベント等も考えており。広報等も含めて啓発活動を進めていく。

Q 仲田明育英資金交付金。7年度は10万円。一人です。有効活用できないか。

A 有効な活用を今後すすめていきたいと思っている。

Q 生涯学習センターの利用が少ない。

A 現課としても努力していく。

Q 田山生涯学習センター、数ケ所雨漏りしている。改修しようとしたら、多額の金がかかる。村長が判断していくべきである。

A 今後については、結論に至っていない。

Q ㈱南山城の株式配当率は何%か。

A 5%だと思っている。7年度はまだ決まっていない。

Q 令和6年度は92万9000円の配当が出ているが、7年度分はどうか。

A 令和8年度分の株主総会が流会し、7年度の配当金の答えは確定していない。

Q 各種団体等の決算資料で㈱南山城、解決金2500万円の金額が出ている。その中身について説明を。

A ㈱南山城の従業員の解雇に対する訴えに基づき労働審判が行われた。
結果的に「不当解雇」と判定され、解決金2500万円を支払うことで和解が成立したと聞いている。また、再発防止策として労働環境と内部統制の改善計画書の提出を㈱南山城に求めている。

可決 全員賛成



雨漏りしている茶研修工場（田山）


村が株主の「道の駅」

特別会計

国民健康保険

歳入決算額（増） 4億2032万円
歳出決算額 3億6649万円
歳入歳出差引残額 5383万円
可決　全員賛成

介護保険

歳入決算額（増） 5億1388万円
歳出決算額 4億2971万円
歳入歳出差引残額 8417万円
可決　全員賛成

後期高齢者医療

歳入決算額（増） 8392万円
歳出決算額 8116万円
歳入歳出差引残額 276万円
可決　全員賛成

簡易水道事業会計

収益的収入 1億9146万円

質問・答弁

Q　水道事業の広域化は。

A　京都府の計画では、水道ビジョンはある。ただし今後も調整しなければならない。

Q　水道料金滞納者への対応は。

A　口座振り替えが落ちないと、未納通知を出す。3ヶ月以上滞納されると給水停止の通知を出している。実際計画書を提出させている。転出をされても追いかけている。



中央簡水の心臓部（本部）

医療法人社団　恵心会

南山城村診療所SD 10月1日より開院

このたび、10月1日より、「医療法人竹澤内科小児科医院」の運営が「医療法人社団　恵心会」に承継されました。運営母体は変わりますが、10月1日以降も竹澤健先生が院長としてこれまで同様に診察にあたられます。

竹澤先生は、この15年間、外来診療だけでなく、在宅医療にも積極的に力を注いでこられ、村の医療を支えてこられました。

新しい運営体制後もこれまでどおり患者さんに寄り添った医療を行っていただくとのことで、新たな医師の派遣とともに、村の安定した医療の提供に期待が寄せられます。



南山城村診療所ＳＤ

条例

南山城村税条例の一部改正

固定資産税免税点、医療費控除、住宅借入金特別控除、寄付金税額控除等に関する条例の一部を上位法令等の改正により改正。

承認　全員賛成



すでに大型遊具設置予算が可決している保育園

公共的施設総合整備計画の変更（辺地）

高尾・田山・野殿・童仙房の公共施設総合整備計画の変更にかかる申請について京都府を経て国に申請。

反対討論　土岐　太郎

申請内容に保育園遊具の設置項目が含まれているが、昭和的発想で遊具の設置は必要ない。

賛成討論　齋藤　和憲

遊具の必要性は考慮すべき点はあるものの、辺地にかかる整備計画は木津川市や精華町では対象とならない村特有の辺地事業を進めるうえで極めて重要である。

反対　土岐

賛成　北久保　久保　廣尾　徳谷　鈴木　齋藤　頭鬼

承認　賛成多数

過疎地域持続的発展市町村計画の変更（過疎地域）

過疎地域における市町村計画の変更について京都府を通じて国に申請。

反対討論　土岐　太郎

総合整備計画と同様に、申請内容に保育園遊具の設置項目が含まれている、遊具の設置は必要ない。

賛成討論　廣尾　正男

過疎地である南山城村は過疎の認定があればこそ、かろうじて維持できている。

一部の事案にこだわって大事な申請を逃してはならない。

反対　土岐

賛成　北久保　久保　廣尾　徳谷　鈴木　齋藤　頭鬼

承認　賛成多数

財産（土地）の有償貸付（議案第37・38号）

医療法人社団恵心会の南山城村診療所SD開設に伴う村有地の有償貸付に関する契約を承認。

相手方

医療法人社団恵心会
理事長　武田敏也

対象地

北大河原小字殿田10
6（建物敷地）
495㎡
金額（年）6万円

北大河原小字殿田10
6（駐車場用地）
502㎡
金額（年）6万円



「恵心会」に承継された竹澤医院

③令和8年度補正予算
⑤令和7年度決算
⑦常任委員会報告
⑨一般質問・北久保
⑪一般質問・土岐
⑬一般質問・鈴木
⑮ここにこの人

総務厚生

ごみ処理施設計画の現状は

第5回 7月8日

【場　所】
南山城村議員控え室
【説明員】
建設環境課長
建設環境係長
【説明内容】
笠置町が広域の枠組みから離れ、2市1村は今後もごみ施設建設に一緒に取り組む。
事業方式の優先順位。
村は外部委託を選択。
伊賀市は、広域で実施するなら、公共の責任で一般ごみを処理するために、公設民営（DBO）を選択。産業廃棄物は入れない。
名張市は、公民連携で民間事業者への用地提供し、施設建設や運用は企業が行う。産業廃棄物を混焼する。
※今後も、ごみ減量化や再資源化の施設の共同運用に取り組む。
※可燃ごみの事業方式は、秋の第7回検討協議会で調査結果により判断する。


第６回検討協議会（伊賀市）

第6回 8月6日

【場　所】
南山城村文化会館準備室
【議　事】
医療法人社団恵心会への事業承継について。
【説明員】
保健医療課長
医療法人社団恵心会
企画推進室長
【説明内容】
竹澤内科小児科医院から恵心会への医療施設承継の経過。
※この村で医療に携わり、診療・訪問介護・訪問看護・ケアマネージャーなど竹澤健先生の事業は南山城村診療所SDに承継。

土木経済

災害発生現場と道路復旧

第4回 7月21日

【場　所】
村道大河原多羅尾線道路崩壊現場
【説明員】
建設環境課長
【内　容】
令和8年6月25日～27日梅雨前線豪雨及び台風7号による被害。全面通行止め。
府道上野南山城線、片側通行。（8月10日から）。

第5回 9月11日

【場　所】
田山・南大河原・野殿現地調査。
【説明員】
建設環境課長
【内　容】
(1) 宮ノ前農道舗装工事（田山）
工事内容、延べ196mアスファルト舗装。
工事内容、延べ191mアスファルト舗装。
※全て地主の協力のもと、安心して通行ができるようになりました。
(2) 針畑線道路拡張工事（南大河原）
工事内容、延べ43m、排水構造物工事、管渠工事、水路蓋掛け工事、アスファルト舗装。
(3) シヲデ農道舗装工事（野殿）六所神社前の道路
(4) ソーラー設置地（奥田）の桜植樹の現状視察。


のり面が崩壊した上野南山城線（南大河原）

相楽東部広域連合

第2回定例会が令和8年7月29日に開催されました。

主な案件は次の通り。

○令和7年度　一般会計補正予算（第4号専決）

補正額（減）　3650万円
補正後　歳入歳出総額　9億9057万円
承認　全員賛成

○令和8年度　一般会計補正予算（第1号）

補正額（増）　91万円
補正後　歳入歳出総額　11億1069万円
可決　全員賛成

○工事請負契約の締結の件
和束小学校空調設備工事。
工事請負金額　8120万円
可決　賛成多数

○物品購入契約の締結の件
和束小学校・笠置中学校のスクールバス購入。
購入金額（25人乗・2台）　1517万円
可決　全員賛成



購入予定スクールバス（イメージ）

京都府後期高齢者医療広域連合

第2回定例会が令和8年8月28日に開催されました。

主な案件は次の通り。

○令和8年度　特別会計補正予算（第1号）

補正額（増）　33億9124万円
補正後　4555億4325万円
可決　全員賛成

【決算認定】

○令和7年度　一般会計

歳入　歳入歳出決算　13億5624万円
歳出　12億7458万円
収支差額　8166万円
認定　賛成多数

○令和7年度　特別会計

歳入　歳入歳出決算　4465億176万円
歳出　4383億291万円
収支差額　81億9885万円
認定　賛成多数

京都地方税機構

第2回定例会が令和8年8月7日に開催されました。

主な案件は次の通り。

【決算認定】

○令和7年度　一般会計

収入済み額　26億1267万円
収入済み額　26億1168万円
差引残額　99万円
認定　賛成多数

令和8年度　南山城村議会地域報告会

日時　11月25日（水）　午後2時
場所　やまなみホール
対象　●シルバー人材センター及び村民

日時　11月26日（木）　午前10時より
場所　やまなみホール
対象　●南山城村老人クラブ連合会及び村民

ズバリ直言 村政を問う

一般質問 Q&A

一般質問は事務の執行状況、将来の方針などの所信や疑問をただし、政治責任を明確にし、結果として、「現行の政策変更や新規政策を採択」させる効果があります。
また、村長には議員の質問に対する反問権を付与しています。
原稿は本人から提出されたものです。



北久保浩司（きたくぼひろし）議員

北久保

村内の道路インフラのこれからは

村長

定期的な点検を実施する



大雨によるのり面の崩れ（南大河原）

Q 全国で大雨や台風による甚大な被害が多発し、村においても、いつ大規模な土砂災害や道路の寸断が発生してもおかしくない状況にある。
村は山間部に多くの集落が点在しており、主要な道路が一カ所でも寸断されれば、集落そのものが孤立してしまう危険性を常にはらんでいる。また、子供たちの安心・安全を守る「通学路」についても、大雨時ののり面の安全確保や、歩道が未整備な箇所の安全対策は急務。

A 村長 定期的な点検を実施している。

Q 災害時の避難路・緊急輸送道路となる主要村道の総点検状況、災害リスクが高い箇所への事前対策の現状について。

A 村長 台風や大雨の発生時期を考慮して重点的な確認を行っている。

Q 道路が寸断され集落が孤立した場合を想定した代替路（う回路）の確保や関係機関との連携体制はどうなっているか。

A 村長 代替路の確保は非常に重要である。
災害発生時には迅速に関係機関との連携の強化を図る。

Q 子供たちの通学路における危険箇所の把握状況など、具体的な安全対策は。

A 村長 定期的な危険箇所の調査を行い、問題箇所を把握する。

Q 村内に有る府道の管理について京都府との連携は。

A 村長 日常の情報提供や監視体制を強化している。

Q 長年の村民の願いでもある笹瀬橋の架け替えを村として一日も早い実現に取り組むべきだ。

A 村長 村と府が一丸となって安全な交通網の構築に取り組んでいく。

碾茶需要の今後の見通しと対策について

Q 国内外での抹茶ブームを背景に、抹茶の原料となる「碾茶」の需要が非常に高まっている。
本村の茶農家においても高値で取引される碾茶への転換や設備投資が進み、「碾茶バブル」ともいえる状況を呈し、これにより農家の所得が向上したことは大変喜ばしいことだが、しかし将来的に「供給過剰による価格の暴落」が起きるのではないかという懸念の声が現場の農家からも上がっている。

A 村長 村としても重要な課題であると認識している。

Q 市場の先行きへの危機管理は。

A 村長 村を代表する地域資源である宇治茶の価値を国内外に広め茶産業の活性化につなげる。

廣尾 村長

認定こども園設置の進捗状況は

認可申請を行い 10月内示予定


今の南山城保育園

Q 2027年度を目途に保育園を認定こども園に移行する計画を進めているがその進捗状況は。

A 村長 本認可申請に際し、まず、令和8年7月9日に京都府（健康福祉部こども子育て総合支援室）と事前ヒアリングを行った。

協議内容は、職員の配置、保育施設、運営規定に関する調書など15種以上を提出した。現在審査が行われており、10月頃に内示予定である。

認定こども園への移行に伴い、両親が共働きなどで保育の必要がある2号認定の方に限られていた利用対象が、両親が就労していない家庭の1号認定者の方も入園可能となる。

人口減少への対策

Q 移住定住希望者の受入を促進するための仕組みや環境整備としての移住定住促進住宅の整備等の計画はあるのか。

A 村長 財政状況を見ながら、持続可能な形での移住定住促進住宅整備の方法を検討している。


廣尾正男（ひろおまさお）議員

ふるさと納税について

Q 令和7年度の個人版、企業版の決算額は。

A 村長 個人版は、1403万3千円。企業版は1270万円のご寄付を賜った。

Q 令和8年度の個人版ふるさと納税に関する主な取り組みは。

A 村長 寄附受付サイトの見直し、商品レビューへの対応強化や、ユーザーが求める情報を探す仕組みである検索エンジンの最適化を目的として商品を優先的に表示する対応を進める。

Q 令和7年度南山城村ふるさと納税返礼品ランキングは。

A 村長 ①むらちゃプリン抹茶6個セット。②むらちゃプリン抹茶3個、ほうじ茶3個セット。③むらちゃショコラテリーヌ。④朝掘りタケノコ2kg。⑤むらちゃアイス抹茶12個セット。

Q 企業版ふるさと納税の主な取り組みは。

A 村長 自らが企業様へ熱意を直接お伝えするトップセールス活動に引き続き取り組んでいく。


新たにランキング入りした村のタケノコ

土岐 責任がある当時の村長とは誰か

村長 橋本 洋一　元村長



土岐太郎（ときたろう）議員

Q 保健福祉センター1階の法令違反について、行政の責任が問われないまま、村民の税金500万円を投入して是正するだけでよいのか。6月の職員の期末・勤勉手当も満額支給されており、責任の所在を明らかにすべきではないか。

A 村長 平成15年ごろ、社会福祉協議会の介護事業や福祉サービスの利用者増加に伴い、職員や送迎車両の駐車場として利用を開始した。本来は、その時点で消防法に基づく消火設備の設置や駐車場の増設が必要であったが、昨年の消防点検で法令への認識が不十分であったことが判明した。村は、今回の問題を受け、約500万円をかけて駐車場の整備をした。



法令違反の為、500万円かけて建て直した駐車場

Q 村が答弁した「当時の村長に責任がある」という、その「当時の村長」とは誰か。

A 村長 橋本洋一・元村長。

Q 当時の運用の実務をしていた保健福祉課長とは誰か。

A 村長 奥森由治（おくもりよしはる）さん。

Q 奥森由治というのは、最近新聞でも世間を騒がせている前議長の奥森由治か。

A 村長 はい、ご本人です。

保育園への猿の出没

Q 8月17日、保育園に猿が2匹出没し、園児の安全が脅かされる事態が起きている。猿は人を襲う。保育園に猿が出没した場合の関係機関との連携や情報共有を含め、子どもたちの安全を守るための十分な対策は講じられているか。

A 園長 猿が保育園付近に現れた場合には、木津署に連絡するよう指示も受けている。

Q 警察には連絡したか。

A 園長 数日後に連絡した。

保育園の壊れた階段屋根の放置

Q 保育園の階段の屋根が壊れ、6月から屋根がない状態が続いている。なぜ、応急的な対応を含め、すぐに修繕しないのか。

A 村長 現在、すでに発注済で10月30日完了予定で進めている。

A 財産施設課長 応急的な処置は、ブルーシートなどで被うことも考えたが台風が到来する季節でシートが風にあおられ、骨組みが破損しても良くないと判断し、破れた屋根の撤去を行うのみとなった。



3ヶ月も放置した保育園の壊れた屋根

Q 雨が降って階段がビショビショになり、園児がこけてけがをしないような処置というのは、必要だったのではないのか。台風が来た時はその時だけ取ればいい。普通に雨が降っている日はブルーシートでも応急的な対処ができたはず。

A 園長 保育園にある低い脚立では対応できなかった。

議会中継の早期実現を

議会主導で検討して欲しい

久保 村長


議会中継が待たれる村議会

Q 平成4年の議員当選以来、幾度となく取り組んできたテーマであるが、平沼村長になって初めて前向きな答弁が得られるようになった。

ただ、令和8年度予算要求に向けて議会事務局から出された予算申請は採択されなかった。具体的にどう評価したのか。

A 村長「議場等整備事業」として議場の音響・映像システム更新費用1551万円、本会議場ライブ中継・録画映像配信で244万円、事業費総額1795万円とする要求であった。

これを受け、令和8年度当初予算の査定を副村長・総務財政課長を交えて検討を行ったが、構築費用に加えて導入後のランニングコストに多額の費用を要することから、予算化を見送らざるを得なかった。もう少し安価な方法がないか、議会事務局に再検討をお願いした。


久保憲司（くぼけんじ）議員

Q 木津川市、精華町、和束町、笠置町はすべて議会中継を実施している。

村の施策を住民に広く理解いただく意味で、中継のメリットはむしろ行政側にあると思うが。

A 村長 確かに、議会中継を通じて住民の皆様にお伝えすることは、行政の透明性や信頼性を向上させるうえで重要であると認識している。

ただし、以前の住民アンケートでは2000を超える対象者に対して、800件以上の回答を得たが、村への「議会中継実施要望」はこのうち4件しかなかった。このため、住民ニーズは低いと感じている。

Q アンケート結果については、その取り方の問題もあると思う。

この数字が、直ちに住民のニーズを正しく反映しているとは考えにくい。

昨年の広報研修に続いて今年の議員管外研修では広報広聴分野で全国トップレベルの「神奈川県開成町」を予定している。

当時の議長は「町おこしの基本は広報・広聴に尽きる。」「住民がまず議会活動をしっかり知ることが最も重要である。」とおっしゃっている。


全国トップレベルの開成町での研修

本村議会としても今年4月から、「広報広聴常任委員会」として活動を進めているが、「予算を伴う議員発議」を行う権限がない。

今後、この件については「具体的方法は議会が提案し」「予算は行政が検討する」という一体型の取り組みが必要と考える。

A 村長 その考えに異論はない。一緒に進めていきたい。

Q&A ANSWER QUESTION
一般質問

鈴木 ごみ処理広域化計画の進展は
村長 伊賀市と連携しながら模索中



すずきかおる
鈴木かほる議員

Q 第6回検討委員会で5つの確認がされた。枠組み、検討協議会の維持、ごみ減量化再資源化、可燃ごみの広域化、予算と交付金の取組は進んでいるか。

A 村長 何ら変更無く2市1村の枠組みの中で進めている。

Q 次回に向けて村としては何を検証し、どのような提案をされる予定か。

A 村長 焼却施設の方針は各自治体で方向性が異なるためそれぞれの自治体で検証。村は単独では難しいので、伊賀市と連携し、検討作業が進行している。

Q 村は人口が少ないが、会の中では対等か。

A 村長 むしろリードしながら進めている。

Q 2050年のカーボンニュートラルはどう捉えているか。

A 村長 漸進的な新しい施設でカーボンニュートラルも考えていく。



現状のゴミ収集（月ヶ瀬ＮＴ）

Q そのためにも、焼却炉の規模は大きな施設は必要ない。ごみ減量化と今後の人口減で小さい炉でいいのではないか。

A 村長 115トンは2016年をピークに算出している。人口減も含めて提案する。

Q 適地選定委員会は、事業方式の決定とリンクするべきではないか。

A 村長 名張市の発表は協議会の中で決まったものではない。

Q マテリアルリサイクルの計画は必要だ。

A 村長 リサイクルできる物を充実させていく。

Q 産廃を持ち込み処理するのは公の役割ではない。日常の監視、事故があったときにはどうするのか。

A 村長 具体的にどういうことが起こるのかわからない。

Q 全国で公民連携の例はなく、成功事例もありません。

公設民営のＤＢＯ方式は増えてきている。亀岡市の55トンの例もある。

A 村長 施策の細かいことはまだこれから。

補聴器購入への後押しを

Q 日本は補聴器後進国、わずか16％。イギリスでは55％が装着している。

A 村長 村はすでに集団検診項目に聴力検査を導入し、住民の健康促進に寄与している。

Q 今年は「村人健康ひろば」で「今日から始める認知症予防」と題して山城総合医療センターの脳神経内科医師の講演があり、啓発にもなる。

高い補聴器の装着が進むよう補助を。

A 村長 全国で622自治体が補助している。過半数以上になったら考える。



村人健康ひろば（やまなみホール）

③令和8年度補正予算
⑤令和7年度決算
⑦常任委員会報告
⑨一般質問・北久保
⑪一般質問・土岐
⑬一般質問・鈴木
⑮ここにこの人

齋藤 村長
災害用備蓄は3日分で大丈夫か
少なくとも7日分を目指したい


指定避難所から離れた所にある備蓄倉庫（本郷）

Q 熊本地震や各地の豪雨被害は他人事ではない。村での食料備蓄は3日分になっているが、個人宅が崩壊した場合、個人宅の食料は期待できない。近隣地域からの援助は期待薄と思う。3日分の備蓄で大丈夫か。

A 村長 3日分は市町村の共同備蓄方針に基づいているが、近隣の援助が無いことも想定し、少なくても7日分の備蓄を目指していきたい。

Q 和束町では備蓄場所を避難所の近くに設置しているが、村は。

A 村長 小学校に備蓄倉庫は設置したが、有効に活用されていない。和束町も参考にして検討したい。

Q 木津川断層の震度7の被害想定は出ているが、南海トラフの想定はない。早急に作成すべきだ。また、警告内容も踏まえ啓発に努めるべきだ。

A 村長 被害想定は京都府で作成される。南海トラフの震度の想定は6弱であり、木津川断層での対策を強めていきたい。
　啓発は防災フェスタなど取り組んでいる。内容を検討して周知していく。


さいとうかずのり
齋藤和憲議員

Q 村の指定避難所は小学校中心に4ケ所だ。道路損壊を考えると、田山・高尾地域と野殿・童仙房にも指定避難所が必要だ。

A 村長 必要性は認識しているので今後検討していく。

Q 避難所での自家発電の対策は出来ているのか。

A 村長 全てには設置出来ていない。体育館の空調整備とあわせ、検討していく。

開発後の対応は協定書に基づき、村がすべきだ

Q 前村長は「希少植物」は府条例に基づき管理すると答弁している。再度確認したい。

A 村長 村行政として責務を果たす。
「希少植物」は問題なく繁殖している。

Q メガソーラーの桜は景観だけではなく、のり面の地盤強化にも影響する。村は対応すべきだ。

A 村長 桜の管理は発電施設管理者が行うべきで村は管理者に依頼している。

Q 写真の通り、現に桜の枯れている箇所で崩れている。

A 村長 私は現状を見ていない。大丈夫と思うが、確認したい。

**Q 今回、親事業者が代わった。3回目だ。
　協定書には事業所が変わっても村と業者の協定は変わらないと記載されている。開発対応は村がすべきだ。**


大雨で崩れているメガソーラーのり面（押原）

高校生英語スピーチコンテストで全国大会に出場

馬場 輝（ばば あきら）さん （童仙房）

本年7月に行われた「全国商業高等学校英語スピーチコンテスト」の京都府大会で見事に優勝され、去る9月13日に東京都新宿区の「全商会館」において開催の全国大会に出場された木津高等学校情報企画科3年生馬場輝さんを紹介します。



コンテストの概要を教えてください

公益財団法人全国商業高等学校協会が主宰して、毎年1回、全国の商業系の高校生を対象に英語によるスピーチで自らの思いや考えを発表する大会です。

京都府予選は、7月18日に母校「木津高等学校」で行われ、南丹高等学校、京都すばる高等学校の3校が参加しました。

どんなテーマで話されたのですか

以前から趣味としてずっと続けてきた「ヒューマンビートボックス」（特別な楽器を使わずに自分の身体だけで音を作り出す魅力的な技法）について、その楽しさやカッコよさを自分なりに表現しました。

小さいころからこうした「人前で話す」「リーダーシップを発揮する」のが得意だったんですね

いいえ、そうではありません。むしろ逆だったかな。ただ、「英語が流暢に話せるってすごくカッコいい」といつも思っていました。

確かに、英会話ができるって素晴らしいと思いますね。学習塾や英会話教室で勉強したのですか

いえ、もっぱら学校での授業が基本です。他にはYouTubeやアプリですね。ただ、普段から英語に慣れることは大事だと思います。

偶に、外国人の方が道を尋ねたり不安顔をしていたりすると「Excuse me」と声をかけてしまいます。

日本語だけだと人とつながる範囲は限られているけど、英語が話せれば世界は2倍に広がると思うんです。そういう意味で英語はすばらしいと思います。

将来は、どんな道に進みたいと考えていますか

僕は、今住んでいる「童仙房」がとても好きです。世界の中の日本の京都の南山城村がとても好きです。ただ、「若者が少ないな」と思います。

将来、もっと勉強していずれは村に帰って「何かこの地域の役に立ちたい」そんな仕事につければいいと思っています。



全国大会の英語スピーチ

【あとがき】

少子化の一途をたどる南山城村にあって、現役高校生が頼もしい決意を語ってくれました。

③令和8年度補正予算 ⑤令和7年度決算 ⑦常任委員会報告 ⑨一般質問・北久保 ⑪一般質問・土岐 ⑬一般質問・鈴木 ⑮ここにこの人

■編集・発行／南山城村議会
〒619-1411 京都府相楽郡南山城村北大河原久保14-1
TEL 0743-93-0121 FAX 0743-93-3030 E-mail d_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jp

■印刷／西本印刷株式会社
〒619-0217 京都府木津川市木津町八ケ坪4
TEL 0774-72-0064 FAX 0774-72-1064 E-mail niprint@silver.ocn.ne.jp

地球環境に配慮した用紙とインクを使用しております。

村の平和活動に寄与

「平和のつどい」実行委員会 代表 中山 明則（なかやま あきのり）さん（NT）

「南山城村平和のつどい」は、43年前の1983年に村民有志、村職員組合、村内各種団体等によって実行委員会を結成。



「平和のつどい」開催の「音楽の夕べ」（2014年）

この年、アメリカ軍によるグレナダ侵攻など世界的に戦争への危機感が強まる中で、戦争について・平和についての考える機会を持とうと企画されました。それ以来、毎年「映画会」「学習会」「戦争遺品展」等々の様々な「平和・戦争を考える」企画が催され「つどい」以外にも反戦平和を考える催しが行われてきました。そうした取組みが、1988年「非核・平和南山城村宣言」、2015年「非核・平和のむら宣言」へと繋がってきました。

しかし2020年のコロナ大流行で「第36回南山城村平和のつどい」は中止を余儀なくされ、残念ながらそれ以後開催ができませんでした。

今の世の中を憂慮

この間、日本国憲法の平和主義や国民主権を脅かす事態が広がり、〝戦前〟のようだといわれる昨今の状況の中、もう一度平和について・戦争について考える「平和のつどい」を開催したいとかつての実行委員会構成団体が集まり、検討を重ねて再結成することになりました。

「つどい」を7年ぶりに開催

今夏8月22日に「第36回南山城村平和のつどい」が、7年ぶりに開催され、120名を超える村内外の方々が参加されて、「つどい」の再出発となりました。

今回は戦争とは何か、平和とは何かを考える映画『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』の上映会を行いました。みなさんから80通のアンケートが寄せられ、「二度と戦争はだめ」「命の大切さを改めて胸に刻んだ」「このつどいを続けてほしい」等々の言葉に実行委員会は励まされ勇気づけられました。

これからも「つどい」を開催

歴代の実行委員会の先輩方が残して、そして積み上げられた経験知や〝財産〟を生かし拡げるよう、ぜひ来年の「南山城村平和のつどい」も開催したいと思っております。



今年開催の映画パンフ

議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局
☎0743-93-0121
またはd_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jpまで
「議会だより」は村のホームページでもご覧いただけます。
南山城村役場ホームページアドレス
http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp
南山城村　議会だより　検索

12月議会日程表（予定）

12月2日（水）一般質問
7日（月）議案審議
11日（金）予算決算常任委員会
14日（月）〃（予備日）
22日（火）議案審議
25日（金）会期末
傍聴席は25席　傍聴にお越し下さい。

〈表紙〉
スーパーパワーで熱くなれ
撮影日 10月10日

②令和8年度補正予算
④令和7年度決算
⑥条例
⑧一部事務組合ほか
⑩一般質問・廣尾
⑫一般質問・久保
⑭一般質問・齋藤
⑯村北南